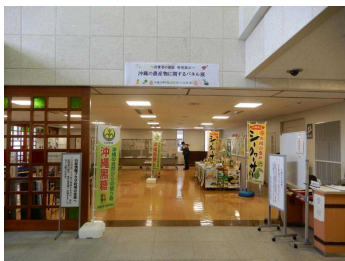


平成30年度「消費者の部屋」特別展示のスケジュールについて

当局農林水産部では、庁舎1階に「消費者の部屋」を常設し、食育の推進、国産農林水産物の消費拡大、食品の安全等に関して、パネルやパンフレットで情報提供を行っているほか、期間限定の農林水産業に関する特別展示を行っています。この度、平成30年度の特別展示スケジュールを決定しましたので、御案内します。

1. スケジュール
 平成30年9月から平成30年12月までの間、1週間単位で計7回開催する予定です。(詳細は、別紙「平成30年度 特別展示スケジュール」を参照。)
2. 内容
 今年度は、県内各地の地域特性を活かして生産される農産物の紹介や農業農村整備事業による地下ダム等の整備状況のほか明治元年から起算して150年の年に当たり、沖縄における農業等の変遷について紹介します。
 また、沖縄の農林水産業や当局の取組について、御来場の皆さまにわかり易く御理解いただけるよう、農産物の実物展示、地下ダム等の模型展示など楽しい企画も実施します。
3. 場所
 行政情報プラザ・消費者の部屋
 (那覇市おもろまち2-1-1「那覇第2地方合同庁舎2号館1階」)

【参考】平成29年度特別展示の状況



(展示会場)

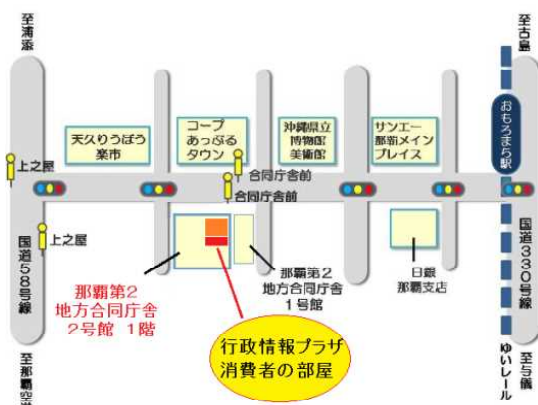


(シークワサーの商品展示)



(農業農村整備のパネル展)

【地図】



問い合わせ先
 内閣府沖縄総合事務局
 農林水産部消費・安全課
 担当者：尾川原・下門・島袋
 TEL：098-866-1672
 FAX：098-860-1195

沖縄総合事務局農林水産部「消費者の部屋」

平成30年度 特別展示スケジュール



平成30年9月10日現在

期 間	特 別 展 示 名	展 示 内 容	担当課室
9月18日 ～ 9月21日	沖縄の農産物に関するパネル展 (個性あふれる沖縄の農産物)	県内各地で地域特性を活かして生産される農産物について、生産の動向、産地化の取組、生産技術等をパネルにより紹介するとともに、農産物を使った加工品や実際の農産物を展示し、沖縄の農業生産の状況について理解を深めます。	生産振興課
10月 1日 ～ 10月 5日	明治150年「農林水産業と食文化の歩み」	平成30年は、明治元年から起算して150年の年に当たります。この節目の年に、明治期から現在までの沖縄における農業等の変遷について、パネル展示等を通して振り返ります。	消費・安全課
10月15日 ～ 10月19日	統計データでみる沖縄の農林水産業	10月18日の「統計の日」にちなみ、沖縄総合事務局が実施している農林水産統計調査の結果を基に、沖縄県の農林水産業について分かりやすくグラフ等にしたパネル展を開催します。	統計調査課
11月 5日 ～ 11月 9日	地理的表示(GI)保護制度の推進	沖縄総合事務局では、品質等の特性が産地と結びついている産品について、その名称(地理的表示:GI)を知的財産として国に登録することができる地理的表示(GI)保護制度の普及啓発を行っています。 今回の特別展示では、GI保護制度の概要、全国の代表的なGI産品の展示、県内のGI保護制度の取組等を紹介いたします。	食料産業課
11月19日 ～ 11月22日	防風林のパネル展	11月第4木曜日は沖縄県の「防風林の日」です。台風などの自然災害から農作物を守る防風林の役割や普及の取組などについて紹介するパネル展を開催します。	農政課
12月3日 ～ 12月7日	豚のパネル展 ～アグーブランド豚肉について、もっと知ろう～	県内の豚の飼養状況、生産状況等の紹介と併せて、沖縄のブランド豚肉としてその名が知れ渡っているアグー豚の特徴や生産振興の取り組みについて、パネルにて詳しく紹介いたします。	畜産振興室
12月17日 ～ 12月21日	沖縄における農業農村整備事業 及び農山漁村活性化対策の取組	沖縄総合事務局では、干ばつ被害の軽減や農業経営の安定化を図るため、農業農村整備事業を実施しています。 今回、管内で実施している事業内容をパネル、模型、ビデオ等で紹介します。 また、併せて、農村地域の活性化に繋がる滞在型旅行を支援する農泊推進対策等と野生鳥獣被害の深刻化・広域化に対応するための鳥獣被害対策等の取り組みについてもパネルや動画などで紹介いたします。	農村振興課、 農村活性化推進室

- * 特別展示の時間は、9時から17時までです。ただし、展示最終日は9時から15時までです。
- * この特別展示スケジュールは、都合により追加・変更されることがあります。
- * 詳しくは、「消費者の部屋」担当までお問い合わせ下さい。TEL:098-866-1672